

東海市（愛知県）

1 提携年月日

平成 12 年（2000 年）10 月 20 日

2 提携の経過

東海市は、上杉鷹山の師である細井平洲の出生地として本市と歴史的な縁がある都市です。

市民相互の交流は、昭和 59 年の上杉まつりで東海市の民謡（踊）保存会が「如来山人」踊りを披露したことを契機に、関根地区の敬師の里ふるさと踊り愛好会との間で、東海市の平洲祭と本市の鷹山公まつりへの相互訪問へと発展しました。また、平成元年には、両市の青年会議所が姉妹青年会議所の盟約を締結し、平成 11 年には米沢松岬ライオンズクラブと東海ライオンズクラブが友好クラブの提携を結びました。こうした市民レベルの交流が進む中、両市議会による相互の行政視察交流も活発化し、さらには、平洲サミットや東海市市制施行 30 周年記念式典に米沢市長が訪問するなど行政レベルでも交流が行われることとなりました。

各界各層にわたる交流が進展する中、平成 12 年に東海市が細井平洲没後 200 年祭を、平成 13 年には本市で上杉鷹山生誕 250 年祭を開催するなど、それぞれの市が歴史的に大きな節目を迎えることから、両市の友好関係を明確に位置付け、今後の市勢の発展と市民福祉の向上に資するため姉妹都市提携の盟約を締結しようという機運が高まり、平成 12 年 9 月 5 日に本市議会で、また、9 月 18 日に東海市議会で、それぞれ姉妹都市の提携が可決され、10 月 20 日に東海市で姉妹都市提携の調印式が行われました。

3 主な交流

まつり開催時等の相互訪問

首長や議長等が姉妹都市間で相互に訪問し、まつりや市内視察等を通して、相互の理解を深めると共に、交流や施策等のための情報交換を行っています。2005 年に開催された愛知万博では、8 月 15 日の東海市の日に愛知県のパビリオンにおいて、姉妹都市として本市のミニ武てい式を披露しました。

東海市小学生親善訪問

東海市の小学生が雪灯籠まつりの時期に合わせて、本市を訪問し、雪灯籠作りや西部雪ん子少年団との交流など本市の冬の文化に触れながら、楽しく交流をしています。

東海市親善訪問事業（中学生）

本市の中学生が東海市を訪問し、東海市の中学生と交流を深めると共に、東海市の自然・歴史・産業・文化について学び、理解を深めています。

東海市中学生修学旅行

平成 14 年から東海市の中学生が修学旅行で本市を訪問しています。上杉鷹山について学

んだり、観光、体験学習を行ったりしています。

米沢市・東海市交流促進の会

東海市との交流を市民レベルで進めようと平成 16 年に発足。東海市平洲祭開催時に合わせて訪問ツアーを企画したり、東海市の民謡(踊)保存会、平洲会との交流を深めています。

他の姉妹提携

米沢商工会議所、青年会議所も東海市のそれぞれの会議所と姉妹提携を結び、交流を深めています。

4 東海市の概要（令和 2 年 1 月現在）

庁舎所在地

〒476-8601 愛知県東海市中央町 1 丁目 1 番地

TEL 052-603-2211 FAX 0562-33-1111

市制施行

昭和 44 年 4 月

位置

- ・伊勢湾に面し知多半島の付け根に位置しており、西に中部圏最大の鉄鋼基地を含む名古屋南部臨海工業地帯が広がります。
- ・中部圏の中心都市名古屋の 15km 圏内に位置し、名鉄常滑線太田川駅から名古屋駅まで、また、中部国際空港までどちらからも電車で約 20 分の近距離にあります。

人口

115,070 人（男 60,174 人 女 54,896 人）

面積

43.43km²

気候

伊勢湾に面しており、愛知県では比較的温暖な気候の地域です。また、降水量は、太平洋側の各地と比べ、やや少ない地域です。

シンボル等

- ・市の木「くすのき」
- ・市の花「さつき」、「洋ラン」
- ・市のシンボルカラー「グリーン」

歴史

- ・万葉の時代、市の北部は「あゆち潟」と呼ばれ、名和から鳴海にかけて、深い入江を形成していました。海岸部では製塩が行われ、取れた塩は、調塩として遠く平城京（奈良）へ送られていました。江戸時代尾張藩 2 代藩主徳川光友が、馬馳走（まはせ）村（現在の横須賀町及び高横須賀町の一部）に御殿を建てて、この地を訪れ、景勝を賞したことから、横須賀は町方と称され、農漁村から商業の町へと変わりました。また、江戸中期には、米

沢藩 9 代藩主上杉鷹山の師である学者の細井平洲を輩出しました。横須賀には、大正年間から昭和初期にかけて警察署や旧制高等女学校などが置かれ、西知多の政治経済の中心地として発展しました。また、明治期に始まったタマネギやトマトなどの西洋野菜栽培が盛んに行われ、トマト王と呼ばれている蟹江一太郎を生んでいます。

- ・昭和 44 年 4 月 1 日、上野・横須賀 2 町合併により東海市が誕生し、新しいまちづくりが始まり、令和元年には市制施行 50 周年を迎えました。

教育

小学校 12、中学校 6、高等学校 3、大学 2（星城大学、日本福祉大学）

特産品

洋ラン、フキ、玉ねぎ

工業

臨海部は昭和 35 年名古屋南部臨海工業地帯が造成されて以降、日本製鉄(株)、大同特殊鋼(株)、愛知製鋼(株)など、中部圏最大の鉄鋼基地となっており、また、東レ(株)、三洋化成(株)等の工場、トヨタ自動車(株)、NKK 物流等の港湾施設が立地しています。

観光名所等

- ・大池公園 四季折々の自然が美しい東海市を代表する公園。春は桜まつり、夏には花しょうぶまつり、花火大会も開催されます。24.8ha の豊かな自然の中に、散策道、遊具、動物舎、野球場、テニスコートがあります。
- ・聚楽園大仏 昭和 2 年に中京繁盛の主と呼ばれた山田才吉氏が建立した大仏像。高さ約 18m、鉄筋コンクリート製。
- ・しあわせ村 平成 9 年 4 月にオープンした健康福祉活動の拠点。公園、14 種類の風呂がある温浴施設、保健福祉センターのある複合施設。

祭り

- ・3～4 月 大池公園桜まつり
- ・5 月 平洲祭（29 日）
- ・5～6 月 大池公園花しょうぶまつり
- ・8 月 東海まつり花火大会（第 2 土曜日）
- ・9 月 尾張横須賀まつり
- ・10 月 大田まつり
- ・11 月 東海秋まつり
- ・11～12 月 聚楽園公園もみじまつり
- ・12 月 東海市ハーフマラソン
ウィンターイルミネーション in 太田川
- ・1 月 東海フラワーショウ

名誉市民

- ・蟹江 一太郎：カゴメ株式会社の創業者
トマト栽培・加工の先駆者
- ・坂 誠：えびせんべいの老舗 株式会社坂角総本舗の三代目社長。
愛知経済の発展に貢献。

先人・偉人

- ・細井平洲：米沢藩主上杉鷹山の師。尾張藩校明倫堂の初代督学。東海市出身。
享保 13 年（1728 年）～享和元年（1801 年）
- ・良忍上人：23 歳の若さで比叡山の講主。発祥碑と上人像がある。東海市出身。
（聖応大師）延久 4 年（1072 年）～長承元年（1132 年）

姉妹友好都市等

（姉妹都市）

- ・山形県米沢市
- ・沖縄県沖縄市
- ・岩手県釜石市
- ・トルコ共和国 ブルサ市 ニルフェル区
- ・オーストラリア ビクトリア州 マセドンレンジズ市